

A9984 芝山鉄道3600形 8両セット

予価:39,800円(税別)

JANコード:136706 カートン内入数:12

A9985 京成3600形 新塗装・マーク付 8両セット

予価:39,800円(税別)

JANコード:136713 カートン内入数:12

A9988 京成3600形 VVVF改造編成 6両セット

予価:31,900円(税別)

JANコード:136744 カートン内入数:12

商品形態 Nゲージ塗装済完成品(素材:ABS樹脂製 対象年齢:14歳以上 ブックケース入り)

実車

1982(昭和57)年、京成電鉄では新型車両3600形をデビューさせました。登場以来、ステンレス車体にファイヤーオレンジの帯を腰部・幕板部に巻いた姿で活躍しましたが、1991(平成3)年頃より順次幕板部の帯が紺色に変更されたのち、1993(平成5)年頃からは京成ブルー、京成レッドの帯に変更されました。また、1997(平成9)年からは6連9本を8連6本と6連1本に組み替える改造が行われ、同時に8両編成中央のユニットのパンタグラフが1基撤去されています。2002(平成14)年には8両編成1本が芝山鉄道にリースされることになり、社名の変更、帯色の緑色への変更、前面窓上へ社紋の掲出などが行われましたが、2013(平成25)年に京成電鉄に復帰して芝山鉄道色は消滅しました。

6両編成は余剰となった先頭車を再組成したもので、4両分は付随車の電動化が行われました。電装品、台車は3700形に準じたVVVFインバータ制御のものが新造され、補機類は廃車発生品を活用しています。残る2両は付随車のままで運転台が撤去されました。6両編成は京成電鉄のほかの6両編成の形式と共通に運用されているほか、中間付随車を抜き取った4両編成で牽引車として使用されることもあります。

商品概要

- ・マイクロエース私鉄電車シリーズの更なる充実
- ・京成3600形をプラ完成品初の製品化
- ・フライホイール付動力ユニット搭載
- ・ヘッドライト、テールライト、前面表示器点灯。急行灯点灯(ON-OFFスイッチ付)

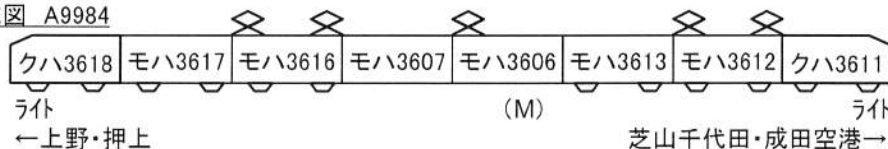
ステンレスボディに赤帯+緑帯



- ・日本車両製と東急車輛製の2種類のボディが編成中に存在
- ・運転室扉の位置の違いをA9985と作り分け
- ・ステンレス車特有のコルゲートを忠実に再現
- ・先頭車はFS013台車、中間車はFS513台車を装着

芝山鉄道商品化許諾済

編成図 A9984



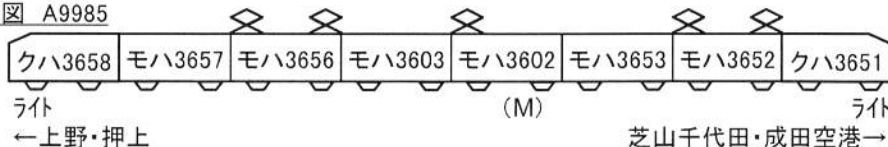
ステンレスボディに赤帯+青帯



- ・全車東急車輛製のボディで組成された編成
- ・運転室扉の位置が後方に寄ったボディを再現
- ・先頭車はFS013台車、中間車はFS513台車を装着

京成電鉄商品化許諾済

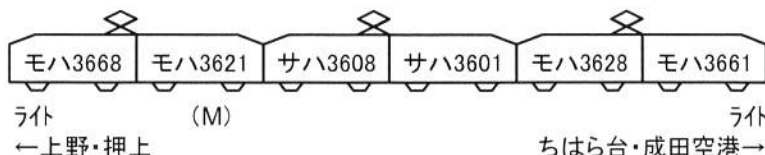
編成図 A9985



- ・全車先頭車から組成された編成
- ・中間封じ込め車前面貫通扉の種別表示の有無を別パーツにて再現
- ・中間車前面に幌装着
- ・3668/3661/3628/3621はFS562台車、3608/3601はFS013A台車を装着
- ・屋根上無線アンテナの有無、ヒューズ箱の個数の違いを再現

京成電鉄商品化許諾済

編成図 A9988



オプション

幅狭室内灯:G0005/G0006/G0007/G0008, マイクロカプラー自連・灰:F0004

付属品

行先シール